

鴨川市男女共同参画推進審議会 令和8年度 第1回会議 会議録

[期日] 令和8年8月13日(木)

[時間] 午後1時30分～3時05分

[場所] 市役所4階400会議室

[出席委員]

氏 名	備 考
上野 ひろ子	
高橋 由	
立野 慶子	
野村 京子	
山名 興子	

(アイウエオ順・敬称略)

[欠席委員]

なし

[市関係者]

氏 名	所属・職	備 考
佐々木 久之	市長	
滝口 俊孝	総務課長	
山口 勝弘	総務課長補佐（秘書デジタル広報室長）	
田村 香織	秘書デジタル広報室員	
春村 すみれ	秘書デジタル広報室員	

[傍聴者] 0人

[会議資料]

- 1 会議次第
- 2 出席者名簿
- 3 席次表
- 4 資料1 第4次鴨川市男女共同参画計画策定の概要及びスケジュール
- 5 資料2 男女共同参画に関する市民意識調査集計等結果報告書
- 6 資料3 第4次鴨川市男女共同参画計画（骨子案）
- 7 資料4 第3次鴨川市男女共同参画計画に係る各種施策の執行実績（主要24事業）

- 8 資料5 男女共同参画に係る啓発活動の実施結果
- 9 資料6 千葉県男女共同参画地域推進員 令和7年度活動報告

1 開会（午後1時30分）

配付資料の確認後、鴨川市附属機関等の設置及び運営等に関する指針により、会議を公開とするほか、傍聴並びに報道機関による取材を許可し、会議録作成のために録音する旨を説明した。

2 議事

鴨川市附属機関設置条例第5条第2項の規定に基づく会議の成立を司会から報告した後、同条例第5条第1項の規定により、立野会長が議長となって議事を進行した。

また、議長から、野村京子委員及び山名興子委員を会議録署名委員として指名した。

議事（1） 令和7年度における各種施策及び諸活動について

事務局から、資料4「第3次鴨川市男女共同参画計画に係る各種施策の執行実績（主要24事業）」、資料5「男女共同参画に係る啓発活動の実施結果、及び資料6「千葉県男女共同参画地域推進員 令和7年度活動報告」に沿って説明した。

コメント及び質疑等は次のとおり。

（高橋委員）

4ページ、50番目の「事業所等に対する啓発活動」について、「鴨川市の主要施設」とは具体的にどこを指すのか。また、商工会や観光協会など、より関係のある団体に継続的に配布してはどうか。

（事務局）

主要施設については、手元に資料がないため商工観光課に確認し、次回改めて回答いたします。

議事（2） 第4次鴨川市男女共同参画計画策定の概要及びスケジュールについて

事務局から、資料1「第4次鴨川市男女共同参画計画策定の概要及びスケジュール」に沿って説明し、審議会の確認を得た。

コメント及び質疑等はなし。

議事（3） 男女共同参画に関する市民意識調査結果報告について

事務局から、資料2「男女共同参画に関する市民意識調査集計等結果報告書」に沿って説明した。

コメント及び質疑等は次のとおり。

(山名委員)

資料２のアンケートの回答数は１１８件ということでよいか。また、対象者は無作為に抽出したのか。

(事務局)

今回の調査は任意調査であり、無作為ではなく、回答する意思のあるものが自発的に回答を寄せた数が１１８件ということです。

議事（４） 第４次鴨川市男女共同参画計画（骨子案）について

事務局から、資料３「第４次鴨川市男女共同参画計画（骨子案）」に沿って説明した。
コメント及び質疑等は次のとおり。

(野村委員)

鴨川市を取り巻く環境について、令和２年と令和６年の鴨川市の出生率が全国・県を上回っているが、なにか施策を行ったのか。

(事務局)

本市で特別に施策を行ったわけではありませんが、統計の結果が上回っていたということです。

(上野委員)

外国人が増加しているが、外国人の出生率は把握しているか。

(事務局)

外国人の出生率は把握していません。

(高橋委員)

資料３の現時点での骨子案を基本にしてブラッシュアップしていくのか。それとも別に新たに計画を作成するのか。

(事務局)

骨子案には第１章と第２章がありますが、皆さんの意見を伺いながら第１章と第２章をブラッシュアップして、第３章を加えて、計画案といたします。

(山名委員)

第３次計画から第４次計画にかけて、大きく変更した点は。

(事務局)

大きな変更点は、「計画策定の焦点」として、①一人ひとりの人権と多様性が尊重され、誰もが安心して暮らせる社会の実現、②誰もが個性と能力を発揮し、仕事と生活を両立

できる社会環境の整備、③生涯を通じた男女共同参画に関する意識づくりと教育・学習の推進の3点を新たに計画全体を横断する重要項目として明確にしました。

(高橋委員)

第3次計画を踏まえ、改善できた点と改善できなかった点を具体的に教えてほしい。また、今後の計画にどのように反映していくのか。

(事務局)

改善した点については、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を「知っている」または「聞いたことがある」の市民の割合が46.0%から90.7%に上昇しています。また、市の課長以上の管理職に占める女性職員の割合についても、7.1%から13.6%へ上昇しています。こうした点については、第3次計画の取組による一定の成果が現れているものと考えています。そして、改善できなかった点は、審議会等における女性委員の割合が目標30%に対して22.9%にとどまっていること、市の係長以上の女性職員の割合が32.1%から24.2%に低下していることなどがあります。

(山名委員)

DVの防止策は、どのような取り組みを行っているのか。

(事務局)

DVに関しては、広報紙等で相談窓口を周知しています。

(高橋委員)

男女共同参画の視点から、鴨川市では医療分野や観光分野で活躍している女性が多いことを踏まえて計画に結び付けてほしい。そして、オルカ鴨川FCを通じた周知・啓発を行ってみてはどうか。

議事(5) その他

コメント及び質疑等はなし。

6 閉会(午後3時05分)

以上

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、男女共同
参画推進審議会 令和8年度 第1回会議における会議録の内容について確認します。

令和8年8月27日

野村 京子

山名 興子